



三小だより

令和5年
12月 4日(月)
文責：古賀正洋

令和5年度 三ヶ所小学校通信 No.23

12月に入りました。メディアでは「年末」「歳末」「クリスマス」「年の瀬」などの言葉が飛び交い、「おせち料理」や「年賀状」といった言葉まで目や耳に飛び込んできます。子どもたちにとっては、楽しみな時期が近づいて、心躍る時期ですね。

もちつき集会

ご参加・ご協力 ありがとうございます

1日(金)に、学校参観日として「もちつき集会」を行いました。

5年生が、JA 青年部や保護者の皆様方の協力をいただきながら育て、収穫した米を、みんなで「おもち」につきあげました。

前日から、保護者の皆様のご協力を得ながら準備を進め、当日は地域の方々にも、もち米の炊き方やもちの丸め方などを教えていただきました。



始めの会では、5年生が、これまで取り組んできた米作りを通して学んだことを、クイズ形式で発表しました。

代掻きをする理由や、間隔を開けて苗を植える理由などを、分かりやすく教えてくれて、下級生も聞きながら聞いていました。

その後、場所を児童玄関前に移し、各学年毎に杵と臼を使ってもちつきに挑戦しました。重い杵に苦労しながらも、保護者の皆様の力もお借りして、なんとかみんなでつきあげました。



最後に、つきあげたもちを、みんなで丸めました。ここでも、地域の方々に教えていただきながら、大小様々な「おもち」が完成しました。



試食したときの、子どもたちの嬉しそうな顔。

おもち自体の味に加え、保護者や地域の皆様の優しさ、友達と一緒につき上げた楽しさや達成感が交ざって、本当においしそうでした。

ご協力いただいた地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。